

特別講演：

神戸の遺児と 保護者による 講演会

2014
11月29日(土)
10:00~
12:00

場所

一関市総合防災センター (一関市田村町1-21)



あしなが育英会では、1995年の阪神・淡路大震災以降、遺児とその家族の心のケア活動に取り組んでいます。震災の4年後に「神戸レインボーハウス」(神戸市東灘区)を建設して、日常的・長期的に子ども達を見守って寄りそってきました。これまでの19年間の心のケア活動によって、多くの子ども達が心癒され成長しました。成人した神戸の震災遺児と、遺児を育てた保護者の方3~4人のお話をうかがいたいと思います。

東日本大震災遺児2000人の心のケアのために生かせることを、みなさんで一緒に考えていただければ幸いです。

【進行】あしなが育英会職員

【出演】3~4人を予定

【参加費】無料(事前申込みは不要です。)

【定員】100人

【内容】幼少のときに阪神・淡路大震災で親をなくした大学生、青年が19年間の体験をお話します。また保護者の方にも、これまでの育児や生活の経験を話していただきます。後半は会場からの質問をお受けしたり、感想のわかち合いを行う予定です。

会場内の駐車場は利用できませんので予めご了承ください。お車でお越しの際は、近隣のコインパーキングをご利用ください。



〒021-0885 岩手県一関市田村町 1-21
(一ノ関駅から徒歩約10分)

同時開催：「ファシリテーター養成講座」

震災・津波遺児の心によりそうボランティア(=ファシリテーター)の養成講座を開催します。11月8日(土)、9日(日)は宮城県石巻市で、11月29日(土)、30日(日)は岩手県一関市で行います。こちらは事前申込みが必要ですので、興味のある方は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

お申し込み・
お問い合わせは

あしなが育英会陸前高田レインボーハウス

〒029-2205 陸前高田市高田町鳴石 112-7 TEL: 090-3330-2418 / Eメール: rainbow-t@ashinaga.org